

令和7年10月29日(水)

校長室より⑨③



こんにちは。

1年生の教室をまわると、生活科の「あきとなかよし」の活動中でした。女の子が私のところにやってきて、何やら手作りの品を見せしてくれました。よく見ると、ペットボトルのキャップにボンドでどんぐりを付けて顔を描いたものでした。とてもかわいくできていたので、思わず写真を撮りました。いろいろ見て回ると、おもしろい顔をした作品がたくさんありました。みんな、とっても楽しそうに作っていました。



1945年(昭和20)の今日10月29日は、「日本で初めて宝くじが販売された日」だそうです。「ダレク雑学トリビア」のホームページによると、販売開始当初は1枚10円で売り出されて、1等の賞金は「100,000円(10万円)」でした。現在は、1枚300円で売り出されていて、1等の賞金は最大で「7,000,000,00(7億円)」(年末ジャンボ宝くじ)になります。賞金額の上がり幅はすごいですね。「宝くじが当たったら何を買う?」とか「宝くじでも当たればなあ」とか、大人はよく話をしますが、まずは買わないことには始まりません。